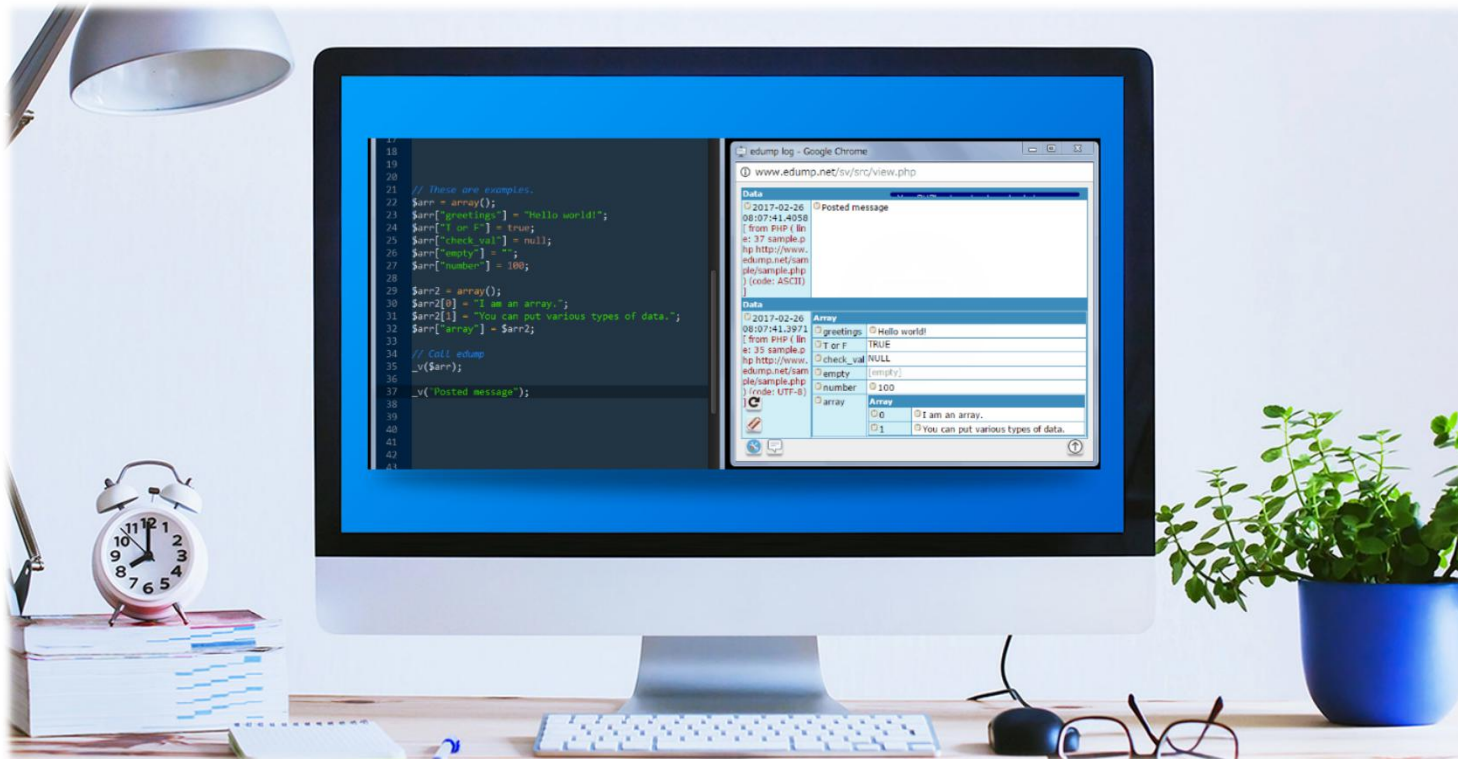




さあ 始めよう！ edumpでデバッグ効率アップ！ 簡単チュートリアル



<http://www.edump.net/>



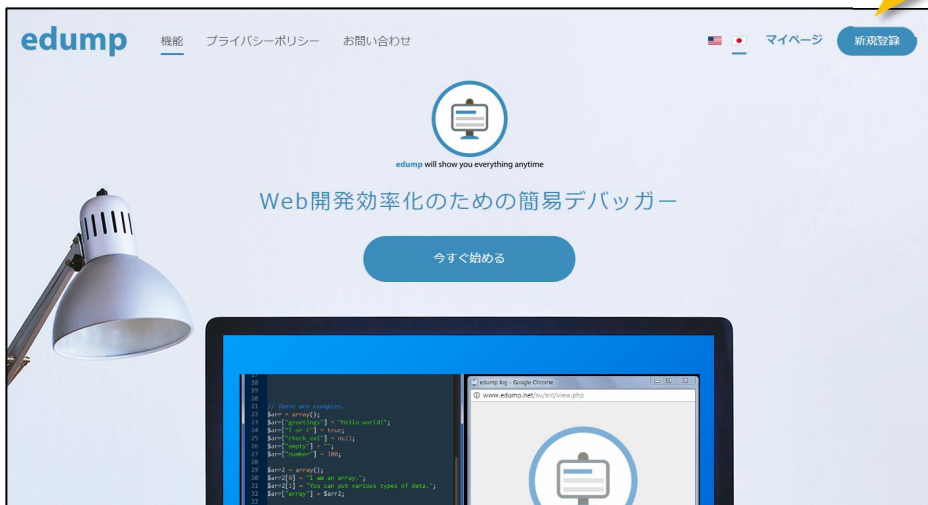
1. edumpはウェブプログラミング方向けの簡易デバッガです。

edumpは様々なプログラム中の情報や変数の値を貴方のインターネットブラウザにリアルタイムで表示します。色々プログラミング言語でいつでも使えます。もう複雑なデバッグ環境の準備やサーバーへのインストールは必要ありません。さあ！始めてみよう！

2.新しくアカウントを作る

貴方のアカウントを登録しましょう。お使いのメールアドレスを入力してください。

クリック



貴方のメールアドレスを登録

システムへのログインパスワードはメール経由でお知らせします。





3. edumpへログインしよう

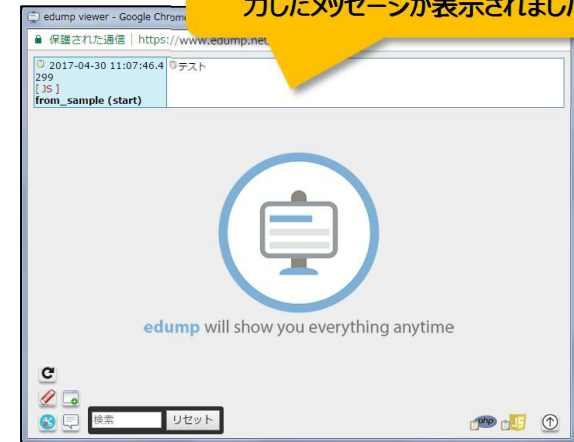


4. ログウィンドウを開きましょう。最初は何も表示されていませんが、このウィンドウを閉じずに次のステップへ。

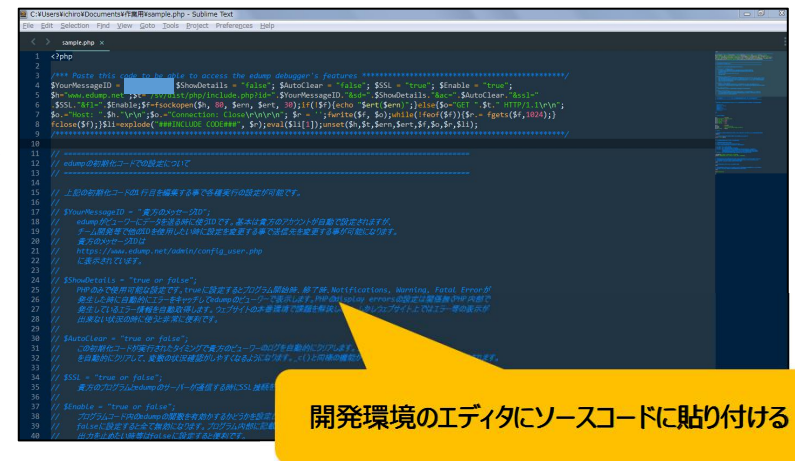




5. テストメッセージをログウィンドウに送ってみよう！



6. 次に例えばPHPでedumpの機能を確認してみましょう。Home画面の「[PHP]」で使えるedumpの機能一覧とコードサンプルです。」のテキストエリアにあるコードをコピーして、貴方のPHPファイルに貼り付けてください。





```
File Edit Selection Find View Goto Tools Project Preferences Help
sample.php x
1
2
3 /** Paste this code to be able to access the edump debugger's features *****/
4 $YourMessageID = [redacted] $ShowDetails = "false"; $AutoClear = "false"; $SSL = "true"; $Enable = "true";
5 $h="www.edump.net";$t="/sv/dist/php/include.php?id=". $YourMessageID."&sd=". $ShowDetails."&ac=". $AutoClear."&ssl="
6 ".$SSL."&f1=". $Enable;$f=fsockopen($h, 80, $ern, $ert, 30);if(!$f){echo "$ert($ern)";}else{$o="GET ".$t." HTTP/1.1\r\n";
7 $o.="Host: ".$h."\r\n";$o.="Connection: Close\r\n\r\n"; $r = '';fwrite($f, $o);while(!feof($f)){$r.= fgets($f,1024);}
8 fclose($f);}$li=explode("###INCLUDE CODE###", $r);eval($li[1]);unset($h,$t,$ern,$ert,$f,$o,$r,$li);
9 *****/
10
11
12 // edumpの初期化コードでの設定について
13 // =====
14
15 // 上記の初期化コードの1行目を編集する事で各種実行の設定が可能です。
16 //
17 // $YourMessageID = "貴方のメッセージID";
18 // edumpがビューワーにデータを送る時に使うIDです。基本は貴方のアカウントが自動で設定されますが、
19 // チーム開発等で他のIDを使用したい時に設定を変更する事で送信先を変更する事が可能になります。
20 // 貴方のメッセージIDは
21 // https://www.edump.net/admin/config_user.php
22 // に表示されています。
23 //
24 // $ShowDetails = "true or false";
25 // PHPのみで使用可能な設定です。trueに設定するとプログラム開始時、終了時、Notifications, Warning, Fatal Errorが
26 // 発生した時に自動的にエラーをキャッチしてedumpのビューワーで表示します。PHPのdisplay_errorsの設定は関係無くPHP内部で
27 // 発生しているエラー情報を自動取得します。ウェブサイトの本番環境で課題を解決したい、しかしウェブサイト上ではエラー等の表示が
28 // 出来ない状況の時に使うと非常に便利です。
29 //
30 // $AutoClear = "true or false";
31 // この初期化コードが実行されたタイミングで貴方のビューワーのログを自動的にクリアします。プログラム実行毎にビューワー
32 // を自動的にクリアして、変数の状況確認がしやすくなるようになります。_c()と同様の機能がプログラム開始時に自動的に実行されます。
33 //
34 // $SSL = "true or false";
35 // 貴方のプログラムとedumpのサーバーが通信する時にSSL接続を使うかどうかを設定出来ます。
36 //
37 // $Enable = "true or false";
38 // プログラムコード内のedumpの関数を有効かするかどうかを設定出来ます。trueにすると全ての関数(_vや_c)が有効になり
39 // falseに設定すると全て無効になります。プログラム内部に記載されてあるedumpの関数を一時的に無効にしてメッセージの
40 // 出力を止めたい時等はfalseに設定すると便利です。
```

この赤色の部分はedumpの初期化コードです。この部分を貴方のPHPコードの共通開始部分に記載すれば、いつでもedumpのコマンドを使えます

edumpで使える初期設定と関数の説明、サンプルが記載してあります。一読をお願いします。



7. PHPが動作する貴方のウェブサーバーに先ほどの“サンプルPHPファイル”をアップロードしてください。



8. アップロードした“PHPファイル”にブラウザでアクセスしてください。貴方のログウィンドウにメッセージも送信されているはずです。これでチュートリアルは完了です！ edumpのコマンドは貴方のプログラミングコードの何処でも使用出来ます。

```
edump viewer - Google Chrome
保護された通信 | https://www.edump.net/sv/src/view.php

2017-04-30 11:20:00.4352 [ PHP edump module message(line: 103 test.php https://www.edump.net/test/demo/test.php) (code: ASCII) ] before ( 0.025 )
END-OF-EXECUTE

2017-04-30 11:20:00.4102 [ label (code: UTF-8) ] before ( 0.023 ) sample tag (0.024)
二回目のsample tag

2017-04-30 11:20:00.3865 [ label (code: UTF-8) ] before ( 0.022 ) sample tag (start)
Array
  0 I am an array.
  1 You can put various types of data.

2017-04-30 11:20:00.3644 [ from PHP(https://www.edump.net/test/demo/test.php) ] before ( 0.023 )
test
```

サンプルコードが実行されて、貴方のログウィンドウにログが表示されます。

edump

dump everything **live**
Fast, Easy & Free!

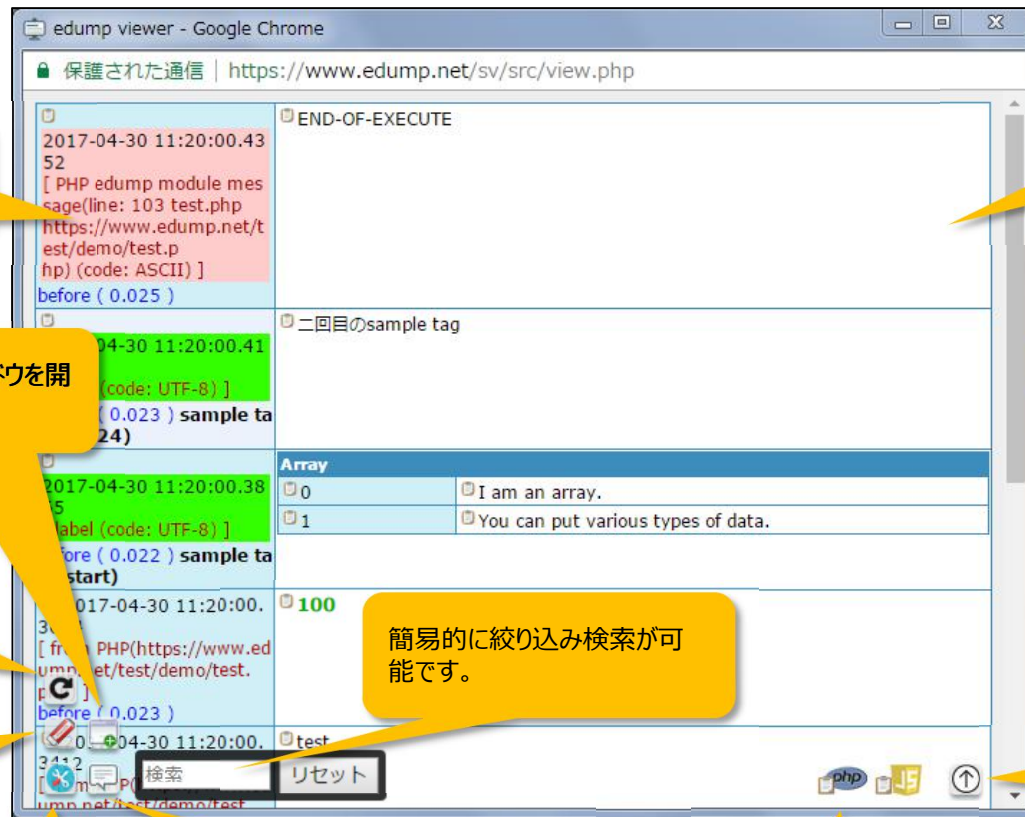
始めよう！ edump



edumpビューワー機能解説



edumpのビューワーには色々な機能が搭載されています。それぞれの機能を確認していきましょう。



データのステータスが表示される「ラベルエリア」です。

新しいedumpのウィンドウを開きます。

このアイコンをクリックすると、ビューワーにデータが再読み込まれます。

このアイコンをクリックすると、ビューワー上のデータがクリアされます。

設定画面を開きます。

簡易的にedumpにメッセージをビューワーから直接送れます。

簡易的に絞り込み検索が可能です。

各言語ごとに初期化コードがここからコピー出来ます。内容は設定画面と同様です。

貴方の送ったデータが確認出来るエリアです。

ウィンドウのスクロールを一番上に移動します。



システム設定でedumpのビューワーの動作を設定出来ます。お好みの動作環境に設定しましょう。

システムツール

ユーザー設定

php

JS JavaScript

Ruby

python

</> Tag Style

others

システム設定

- メッセージ受信時に効果音を鳴らす
- メッセージ受信時にデスクトップ通知をする
- メッセージラベルに詳細情報（実行行数やファイル名）を表示する
- 初期化コードの設定をSSL接続標準にする
- edumpビューワーウィンドウに右下に表示する「初期化コードコピーボタン」の言語

PHP
 JavaScript
 Ruby
 Python
- システムメッセージの表示時間
 ミリ秒（最小3,000ミリ秒）
- システムメッセージの同時表示個数

個

更新する

マイページのユーザー設定を選択してください。

ビューワーがデータを受信した時に効果音を鳴らすかどうか設定出来ます。

ビューワーがデータを受信した時にブラウザのデスクトップ通知を表示するかどうかを設定出来ます。

メッセージラベルに詳細情報を表示するかどうかを設定出来ます。実行ファイル名や行番号、タグ等の詳細情報を確認する為には有効にする必要があります。画面をコンパクトに使用したい時にはOFFがオススメです。詳細に確認したい時はONにします。

デバッグ対象になっている貴方のプログラムとedumpのサーバーを通信する時にSSL接続を使うかどうかを設定出来ます。

edumpビューワーは初期化コード等がロードされた時に、右下にedumpのモジュールが読み込まれた事をメッセージラベルで表示しますが、そのメッセージラベルの表示時間と同時表示個数を設定出来ます。

edumpビューワーの右下に表示されている初期化コードコピーボタンの表示言語を指定出来ます。メインの言語だけの表示がオススメです。

edump

dump everything **live**
Fast, Easy & Free!

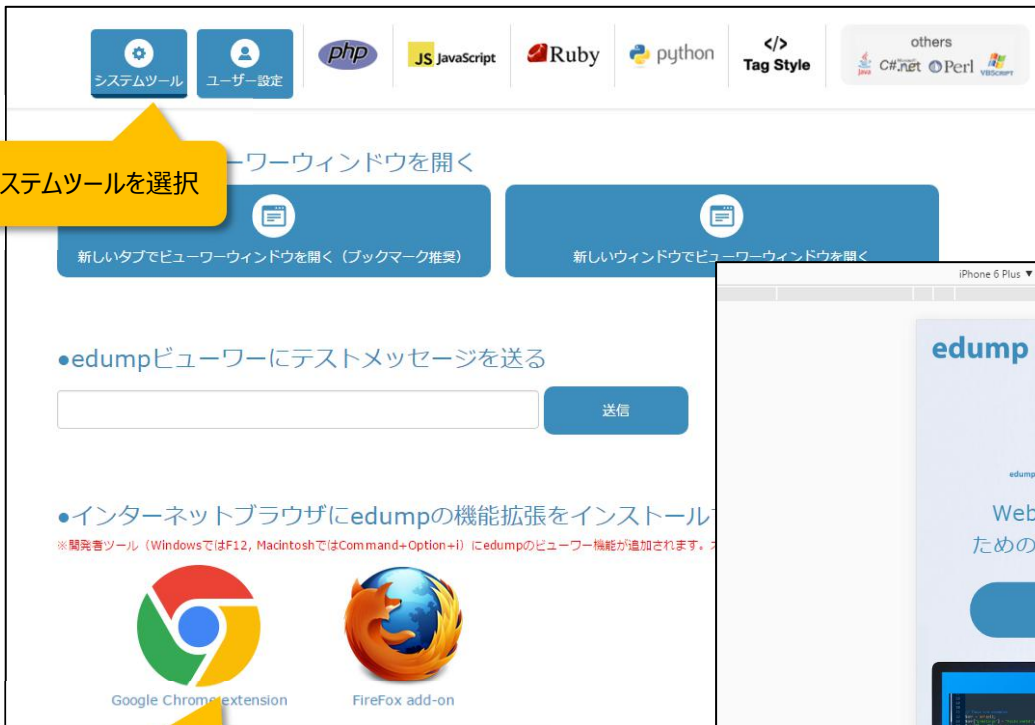
始めよう！ edump



もっと便利に活用しよう

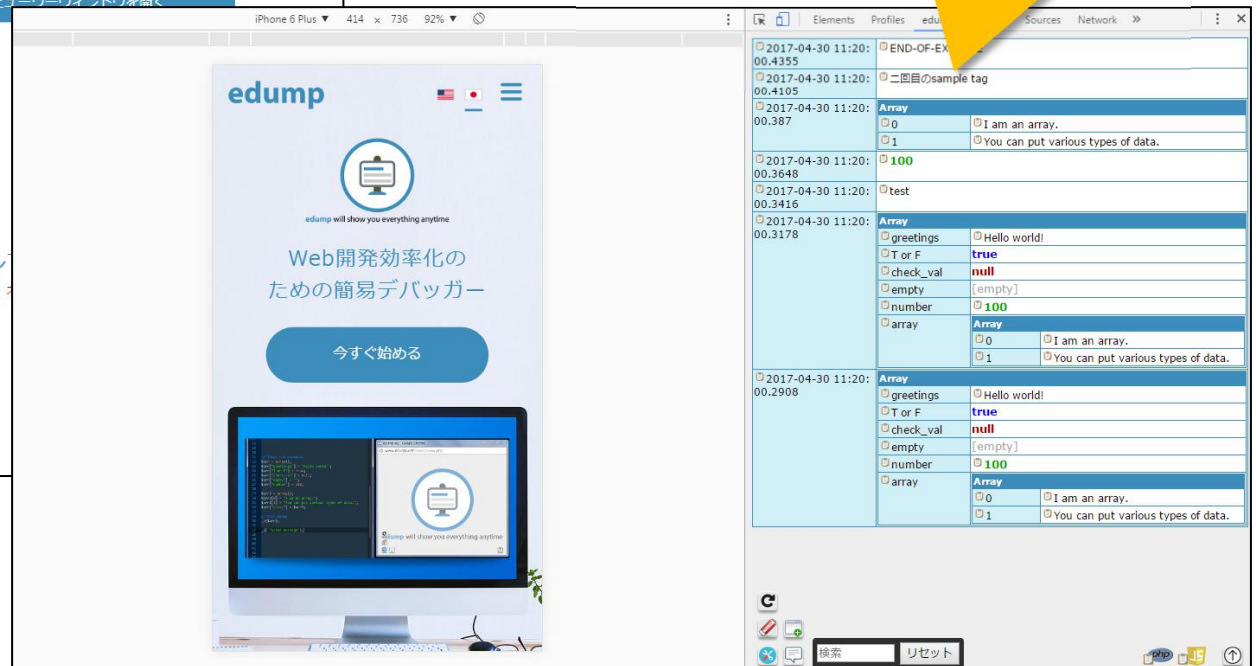


Google ChromeやFireFoxをお使いの方はedump用の機能拡張をご利用頂けます。インストール後はブラウザのデベロッパーツールにedumpの機能がインストールされます。一つのウィンドウでメインであるウェブサイトとedumpのデータが表示され、開発効率が著しく向上するでしょう！機能拡張へのリンクはマイページのシステムツールにあります。



ブラウザに機能拡張をインストールするとedumpがブラウザの開発者ツールから使えるようになります。メインのWebページとedumpウィンドウが同時に使える様になり、非常に便利です。

ブラウザを選択してください。機能拡張の紹介ページにリンクします。現在Google ChromeとFireFoxに対応しています。





WordPressでのデバッグ用にプラグインも用意されています。

●インターネットブラウザにedumpの機能拡張をインストールする

※開発者ツール（WindowsではF12, MacintoshではCommand+Option+i）にedumpのビューワー機能が追加されます。オススメです。



Google Chrome extension



FireFox add-on

●WordPressにedumpのプラグインをインストールする

※「管理画面→設定」にedumpが追加されます。インストールするとWordPress内部でデバッグが可能になります。



⇒ 【プラグイン公式ページへ】

WordPressの公式プラグインディレクトリで「edump」を検索してからインストール出来ます

WordPress.ORG
Showcase Themes Plugins Mobile Support Get Involved About Blog Hosting
Plugins My Favorites Beta Testing Developers Search plugins
Download WordPress
edump
By edumpadmin
Download
Details Reviews Installation Support Development

edump information + New Howdy, admin
Dashboard Posts Media Pages Comments Appearance Plugins Users Tools Settings
General Writing Reading Discussion Media Permalinks edump Collapse menu
edump Settings
You can get your "Message ID" at https://www.edump.net/admin/config_user.php
Please set your "Message ID" for edump below

 enable edump's feature on this WordPress.
After saving your ID, This plugin will send notifications from php and WordPress to your viewer on edump.
You can confirm various information without breaking the screen of WordPress.
You will be able to recognize issues such as PHP notifications, warnings, and fatal errors while running a production environment of WordPress.
Of course you can use edump's functions for making themes and other plugins. We hope to resolve and improve your development environment every time.
Save Changes

貴方のedumpのIDをセットすれば、WordPress内部のエラーを自動的に取得したり、テーマ制作やプラグイン開発でedumpの関数が使えるようになります。



動作確認済み 最新のインターネットブラウザ
(Google Chrome, FireFox, Internet Explorer, Safari on Windows & Macintosh)

http:// このコードにブラウザからアクセスする、各種プログラムからコールする事により、edumpの機能呼び出すことが出来るようになります。コピーペーストしてお使いください。



```
https://www.edump.net/sv/src/dump.php?obj_name=from_http&color=ff0000&id=_____&data=httpget_sample_message
```

Tag Styleのページを開くと開発言語ではありませんが、画像やCSS等のタグからedumpのデータがビューワに送信出来るサンプルが掲載されています。HTMLページに貼り付ける事で、簡易的にアクセスがあったことを確認出来ます。

各種貼り付け方のサンプルコードです。

css このスタイルシート読み込みタグコードをHTMLファイルに記載ください。
簡易的にedumpの機能呼び出すことが出来るようになります。コピーペーストしてお使いください。



```
<link rel='stylesheet' type='text/css' href='//www.edump.net/sv/src/dump.php?obj_name=from_css&color=ffcccc&id=_____&data=css_sample_message' />
```

httpからのアドレスでアクセスする事で簡易的にedumpのデータを送る事も出来ます。

この画像タグコードをHTMLファイルに記載ください。
簡易的にedumpの機能呼び出すことが出来るようになります。コピーペーストしてお使いください。



```
<img src='//www.edump.net/sv/src/dump.php?obj_name=from_image&type=gif&color=9999ff&id=_____&data=gif_sample_message' />
```

JS JavaScript このJavaScript読み込みタグコードをHTMLファイルに記載ください。
簡易的にedumpの機能呼び出すことが出来るようになります。コピーペーストしてお使いください。



```
<script type='text/javascript' src='//www.edump.net/sv/src/dump.php?obj_name=from_javascript&color=aa00ff&id=_____&data=jstag_sample_message' />
```